



2020年度 第6回例会(Webinar) 「未来の健康を予測するデータサイエンスの力」

公式CPD：2.0単位
＜データサイエンス＞

今回は聖路加国際大学の林 邦好氏を講師に迎え、主にAIを応用した2つの研究を取り上げ、数理科学と公衆衛生学に携わる研究者の視点から、どのように医師や他分野の研究者と共に研究を進め、医療現場に応用しているかについてご紹介いただきます。

近年、個人や集団から得られる膨大なデータをより効率的かつ効果的に活用するため、医療や公衆衛生の分野においても、AIにかかわるディープラーニングの手法や高度な確率・統計に基づくモデルが応用されるようになりました。

本講演では、主にAIを応用した2つの研究「胆道閉鎖症の早期発見に関する研究」と「早期小型肺腺癌に対する悪性度評価に関する研究」を取り上げ、数理科学と公衆衛生学に携わる研究者の視点から、どのように医師や他分野の研究者と共に研究を進め、医療現場に応用しているかについてご紹介いたします。また、従来の分析方法では解決できない事象において、新たな方法も提案させていただきます。

◆日時 : 2021年1月28日(木) 18:00 ~ 20:00

※例会のWebinar化に伴いまして、当日参加が難しい方のために、録画動画の再放送を実施します。再放送を視聴の場合も当日参加と同様に出席と見做して公式CPD単位を取得可能ですので、当日の参加が難しい方は是非ご活用ください。再放送の日程は次の通りです。

【 2月11日(木) 18:00 ~ 20:00 】

再放送の参加方法等は前日10日(水)の正午までに改めてご案内いたします。

◆会場 : ZoomによるWebinar開催(定員 先着500名)

◆講師 : 林 邦好(はやしくによし) 氏

聖路加国際大学 大学院公衆衛生学研究科 講師(生物統計学・生物情報科学分野)、臨床疫学HTAセンター
コンサルタント

◆参加登録 : 別紙をご参照ください。定員に空きがあれば、開催時刻まで登録は可能です。

※登録の際にご入力いただく氏名・会員番号は、例会当日のCPD単位のための出席確認に利用します。
お間違えのないよう、正確にご入力をお願いいたします。

◆講演資料 : 当会会員ホームページからダウンロードしてください。

講師プロフィール

林 邦好 氏

日本学術振興会特別研究員(DC2)を経て、2011年3月北海道大学大学院博士課程修了。

岡山大学大学院助教および科学技術振興機構(CREST)研究員を経て、2016年1月より聖路加国際大学に赴任し、現在に至る。

藤田医科大学医学部客員講師、明治大学理工学部兼任講師、神田外語大学教養教育非常勤講師。